

市長室からこんにちは

市長日記

『夜汽車の思い出』その三
—初めての鉄道旅行—

国東市長 三河 明史

かつて国東半島は「陸の孤島」と呼ばれていました。昔の大分空港は大分市内にありましたが、国道213号は「眠っていてもすぐ分かる」といわれるほどの悪路。その頃は、自動車を持つていたのはお医者さんくらいで、ほとんどが徒歩か自転車での移動でした。ですから、誰もが生活圏がその地域の中でしたし、地域を出て遠くに行くようなことはほとんどありませんでした。

ただ、我が家では父が佐賀関から養子にきていたので、私がまだ小さいとき、何度か里帰り同行したことがあります。鉄道に乗ったのは恐らくその時が初めてだったと思います。佐賀関に行くときは早朝から、自宅から1kmほど離れた商店街にあるバス停に行き、バスで鶴川の軽便鉄道の駅に行き、そこから2両編成の小さなディーゼルカーに乗り、国鉄杵築駅まで行くのです。国鉄杵築駅は日豊本線の駅であり、母から日豊本線のことを「ほんせん」と教えられました。初めて見る「ほんせん」は立派なもので、軽便鉄道と違ってがっしりした太い線路が敷かれています。巨大な蒸気機関車がボーボーと汽笛を鳴らしながら駅に近づき、ガッシュ、ガッシュと白い蒸気を吹き出して駅に入ってくる姿は、親にしがみつくほど迫力がありました。恐る恐る「ほんせん」に乗り込むと、列車はすごいスピードで走り始め、別府駅や大分駅な

どまだ行ったこともない大きな町の駅を通過し、幸崎駅に着きました。ここからまた軽便鉄道に乗り換え、佐賀関まで行くのです。この軽便鉄道は、冬には車内にだるまストーブが置かれていたのをかすかに覚えていました。

佐賀関は大きな町で、当時東洋一といわれた大きな煙突のある佐賀関精錬所の工場が目前にそびえていて、民家もたくさん建ち並んでいました。父方の祖父の家は駅のすぐ近くにあり、近くには映画館がありました。祖父は、小さな醤油工場を経営していましたので、家にはオート三輪車がありました。そこで初めていとこたちとも会ったのです。私が小さいときに初めて鉄道を乗り継いで訪れた「異郷の地・佐賀関」は大都会に見えました。

父方の祖母も国東出身だったので、その家の墓は、別府湾を挟んで国東がよく見える佐賀関の高台に作られています。



副市長の市政コラム

「道の駅くにさき」のリニューアル

「道の駅くにさき」は、平成16年に国道213号線に面した白砂清松の美しい黒津の地に整備されました。サイクリングターミナルを中心に、黒津之庄、銀たちの郷、夢咲茶屋などの施設があります。オープン以来、市内外から多くの人が訪れる国東の観光・地域振興の拠点となり、コロナ禍においても、アウトドア志向のサイクリストやファミリー層を数多く誘客しています。しかし、駐車場が狭い、建物が老朽化している、夢咲茶屋が他の施設と離れている、などの難点があり、再整備の必要性が指摘されていました。

そこで今年、民間から再整備の企画の提案を求めることにしました。民間の発想による、誘客の目玉づくりや事業展開を期待してのことです。「空港に行くんやったら、道の駅くにさきまで行ってみようや。サイクリングができて、景色の良い場所やうまいもんがあるらしいで！」と言っただけのような施設を目指して、民間の創意工夫を生かした再整備を進めていきます。リニューアルされる「道の駅くにさき」に、ぜひご期待ください。

(国東市副市長 吉水 良仲)



▲道の駅くにさき

健康づくりを応援

健康診断は「受けた後」が大切です

市民健康課 影山 勝徳

【問合せ】市民健康課 国保年金係 ☎72-5166

受けて終わりじゃ「もったいない」 健診結果を健康に生かしましょう

皆さんは、今年度の健康診断はもう受診されましたか。健診は「自分の健康状態を把握し、病気の兆候がないかを調べるもの」です。健診の結果を確認し、自分の状態に合わせた対応が大切です。受診機関によって表現は異なりますが、健診結果は大きく分けて以下の3つに分けられます。ご自分の健診結果を確認し、必要な方は「生活習慣の改善」や「医療機関への受診」をするようにしましょう。

<p>異常なし</p> <p>その調子!</p> <p>年に1回は健診を受けましょう。過去の結果も見て、数字が悪化していないか確認しましょう。</p>	<p>要経過観察 要注意</p> <p>次回に向けて!</p> <p>運動や食事など生活習慣を見直しましょう。市から健康相談の案内が届いた方は、ぜひご利用を!</p>	<p>要受診 ※紹介状あり</p> <p>重症化にストップ!</p> <p>早めに主治医へご相談ください。医師の診察を必ず受けましょう。</p>
--	--	---

体成分分析器測定週間のお知らせ ~自分のからだを知ろう週間~
11月は15日(月)~19日(金)です(場所:本庁市民健康課窓口前)。

国保発

野菜モリモリ350/健康応援レシピ

~野菜プラス1皿~

たたきごぼうのナッツあえ

【1人当たり】
エネルギー 87kcal
野菜使用量 70g
食塩相当量 0.7g

ごぼうのアクはポリフェノールで、抗酸化作用があるといわれています。水に溶けやすいため、アク抜きをする場合は短時間(5分以内目安)で行いましょう。

市民健康課 管理栄養士 猪上 ひとみ

お好みのナッツ類で作ってください

■材料(2人分)
ごぼう……………中1本
アーモンド(素焼)……………10~12粒
酢……………小さじ1
砂糖……………小さじ1
しょうゆ……………小さじ1と1/2

■作り方
①ごぼうはよく洗ってすりこぎなどでたたき、長さ約5cm、縦4等分になるように切る。
②鍋で湯を沸かし、①を3分程ゆでてザルにあげ、水気を切る。
③すりばちでアーモンドを砕き、酢、砂糖、しょうゆ、②を入れてよく絡むように混ぜて完成。